

8 さつきの欠席電話・症状の説明 正答例と解説

問題を解くために

- ① 問題文から、状況を正確に読み取る
- ② 対話文全体を読み、大まかな流れをつかむ
- ③ 情報を確かめながら、対話の相手の発話に応じたり質問に答えたりする
- ④ もう一度対話全体を読み、自然な流れになっているか確かめる

正答例

- ① 例1) She had a headache. ←
- 例2) She had a terrible headache.
頭痛だった(ひどかった)のです。
- ② 例1) It started last night.
- 例2) Last night.
- ③ 例1) Yes. She took medicine. ←
くすりを飲みました。
- 例2) Yes. She took medicine but she
didn't go to the hospital.
薬は飲んだけど、病院へは行きませんでした。
- 例3) Yes. She took medicine and she
was in bed in the morning.
薬を飲んで午前中は寝ていました。
- ④ 例1) No, she's not. She is fine now.
- 例2) No. She feels much better now.
- 例3) No. She is quite well.
- ⑤ 例1) Sure. Just a minute. ←
- 例2) Yes, of course. Hold on, please.

解説

① 症状を伝える

I have a ~. の表現に **headache** (頭痛), **stomachache** (腹痛), **fever** (熱), **runny nose** (鼻水), **pain** (痛み) などの語を入れるだけでたくさんの症状を表すことができます。電話でなければジェスチャーを加えればわかりやすくなります。

③ 薬を飲む

「薬を飲む」は動詞 **take** を使います。「病院へ行く」は「医者にかかる」と同じで **go to the doctor** と表現できます。

★ 病院での対話 → Speaking Plus 3

④ Is she still sick in bed?

(彼女はまだ寝こんでいるのですか。)

How does she feel now?

(彼女のぐあいはどうですか)

★ 電話の取り次ぎ方

→ Speaking Plus 3

⑤ 少しお待ちください

正答例に、**Could you ~?**などを付けると丁寧な表現になります。

STEP UP

友達に「風邪を引いちゃったんだ。」と言われたらあなたはどのように反応しますか。
「あら、大変ね。」「お気の毒に。」でしょうか。英語では・・・

I caught a cold. (風邪を引いちゃったんだ。) That's too bad. / That's a shame.

逆に風邪が治った人に「よかったね。」の場合は・・・

I am quite well now. (すっかりよくなりました。) That's good. / I'm happy for you.